

日本臨床検査医学会 第 81 回関東・甲信越支部例会
開催案内 (2025 年 12 月 18 日現在)

開催日： 2026 年 7 月 18 日 (土曜日)

会場： 国立がん研究センター研究所 1F 大会議室

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1 国立がん研究センター

開催方式：対面方式 (オンライン配信については検討中)

例会長： 松井 啓隆 (国立がん研究センター中央病院 臨床検査科)

テーマ： 検査医学の未来図

参加費： 無料

プログラム

10:00-10:10 開会ご挨拶 松井 啓隆 例会長

幹事会報告 中山 智祥 支部長

10:10-12:10 RCPC

出題者：安藤 南 先生(順天堂大学医学部 臨床検査医学講座)

コーディネーター：松本 剛 先生 (信州大学医学部 病態解析診断学)

臨床検査指導医講習(2 時間・2 単位)の申請予定

12:10-12:55 幹事会

13:00-14:00 教育講演

演者：一家 綱邦 先生 (国立がん研究センター生命倫理部 部長)

演題：ゲノム医療をめぐる法と倫理

座長：松井 啓隆

共通講習(1)の申請予定

14:05-15:05 シンポジウム 1：国際化と臨床検査専門医の未来図

演者 1: 長峯 理子 先生 (国立がん研究センター東病院 病理・臨床検査科)

演題(仮)：米国の臨床検査専門医制度

演者 2: 金子 誠 先生 (三井記念病院 臨床検査科)

演題(仮)：診療支援と品質保証のその先へ：

日本の臨床検査専門医が目指すべき姿

座長：大西宏明先生(杏林大学 医学部 臨床検査医学教室)

臨床検査領域講習(1 単位)の申請予定

15:10-16:10 特別講演

演者：吉見 昭秀 先生（国立がん研究センター研究所 がん RNA 研究分野）

演題：がん細胞の RNA プロセシング異常を標的とする治療法開発

座長：松井 啓隆

16:15-17:15 シンポジウム 2：遺伝子関連検査と精度管理

演者 1: 糸賀 栄 先生（かずさ DNA 研究所）

演題：難病の遺伝学的検査における精確さ評価の実際：

臨床検査としての実装

演者 2: 渡邊 広祐 先生（東京大学医学部附属病院 ゲノム診療部）

演題：がんゲノム検査の信頼性確保と課題

座長：松下弘道先生(慶應義塾大学医学部 臨床検査医学)

臨床検査領域講習(1 単位)の申請予定

17:15-17:20 閉会あいさつ 松井 啓隆 例会長

【お問い合わせ先】

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

国立がん研究センター中央病院 臨床検査科

副技師長 我妻 美由紀

(第 81 回関東甲信越支部例会 事務局)

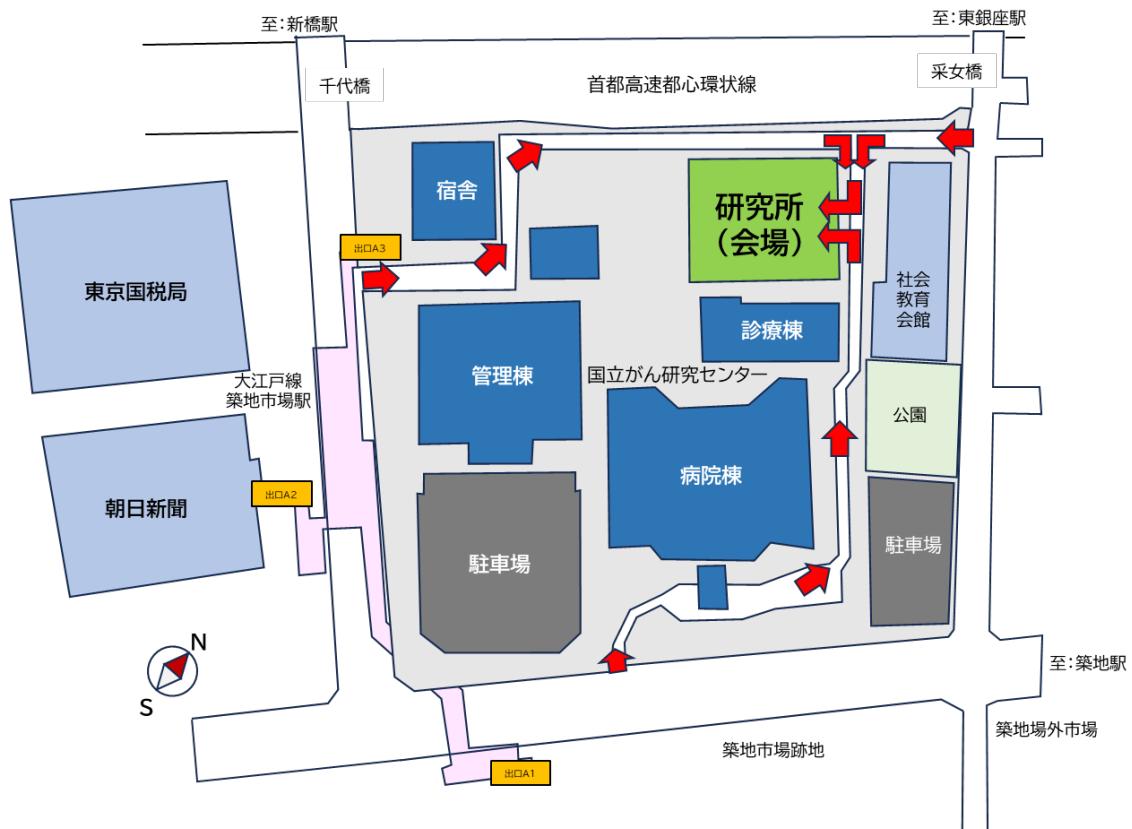
E-mail: mwagatsu@ncc.go.jp

TEL: 03-3457-5201 (代表)

【会場案内図】

会場：国立がん研究センター研究所 1F 大会議室

住所：東京都中央区築地 5-1-1



【交通案内】

地下鉄 都営大江戸線	築地市場駅	徒歩 3 分 (出口 A3 より)
都営浅草線	東銀座駅	徒歩 6 分 (出口 6 より)
東京メトロ日比谷線	東銀座駅	徒歩 6 分 (出口 6 より)
	築地駅	徒歩 6 分 (出口 2 より)

(有料駐車場もありますが、駐車券のサービスはございません。公共交通機関でお越しください。)